



AFP機能を使ったイメージの印刷

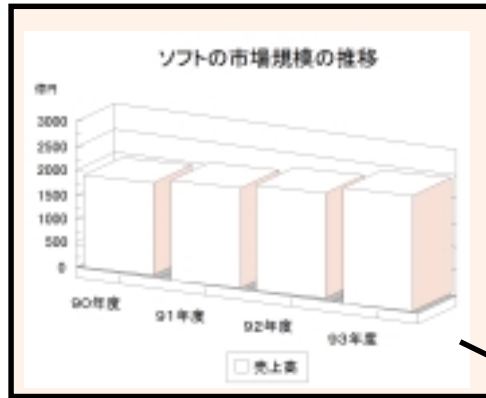
AFP機能概説

特記事項

当資料で解説される項目の更に詳細な説明は、製品から提供されるマニュアル、オンライン・ヘルプ、Web上の情報を参照してください。

当資料は、2003年4月現在のIBMその他の製品情報に基づいて作成されております。この資料に含まれる情報は可能な限り正確を期しておりますが、日本アイ・ビー・エム株式会社による正式なレビューは受けておらず、当資料に記載された内容に関して日本アイ・ビー・エム株式会社および日本アイ・ビー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社が何ら保証をするものではありません。したがって、この情報の利用またはこれらの技法の実施はひとえに使用者の責任においてなされるものであり、当資料の内容によって受けたいかなる被害に関しても一切の保証をするものではありませんのでご了承ください。

AFP(Advanced Function Presentation)



グラフ

北海道支店 月度実績				
	A	B	C	
札幌				
函館				
室蘭				
釧路				
帯広				

フォーム・オーバーレー

AFP出力帳票イメージ

製品別売上げデータ

ソフトの市場規模の推移

北海道支店6月度実績

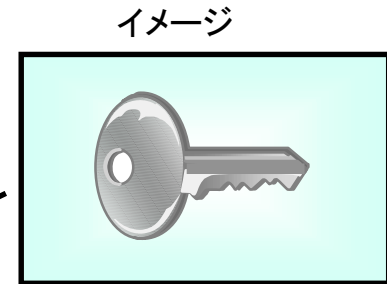
	A	B	C	
札幌	100	20	50	
函館	50	40	20	
室蘭	60	30	30	
釧路	20	10	10	
帯広	30	50	40	

AFPは、イメージ、グラフィック、電子フォーム、多種類のフォントの印刷が可能

6

100	20	50
50	40	20
60	30	30
20	10	10
30	50	40

適用業務プログラム・データ



AFPは、イメージ、グラフィック、電子フォーム、多種類のフォントの印刷が可能

テキスト



バーコード

Notes:AFP (Advanced Function Presentation)

AFP (Advanced Function Presentation)は

- 10年以上の実績を持つアーキテクチャー
- IBMはAFPアーキテクチャーを公開
- ページ表現の標準アーキテクチャー

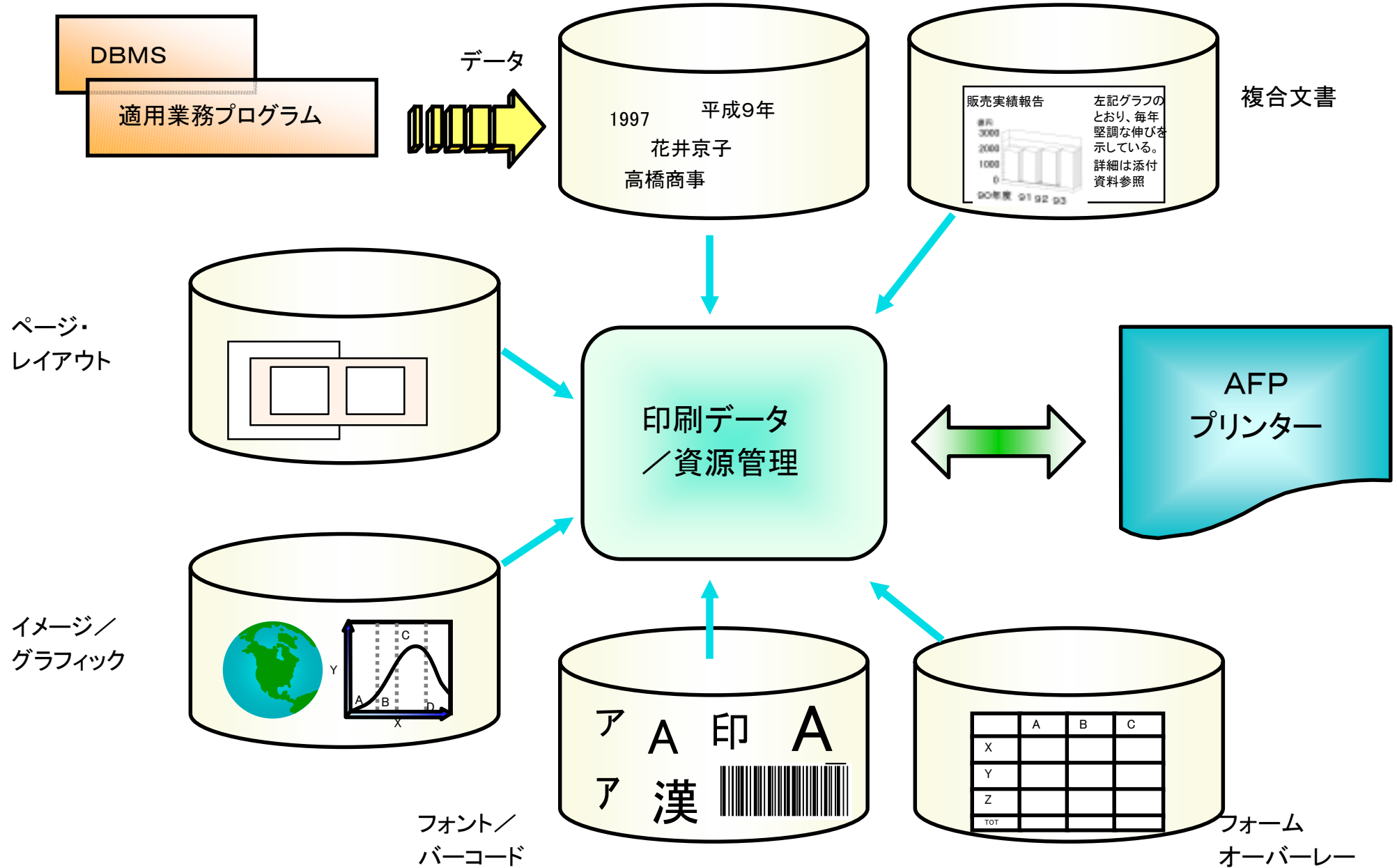
AFPプリンター・ファミリーでは、AFPアーキテクチャーの採用によりファミリー間において、適用業務プログラムおよび印刷資源の互換性が保たれています。

適用業務プログラムと印刷資源をハードウェアから独立させることにより、カット用紙への切り換え、分散印刷など今後の印刷業務の拡張において、適用業務プログラムを変更することなしに柔軟な対応が可能になります。

APA (All Point Addressing=全点アドレス可能)により、全点すなわちペル単位(1ペル=1/240インチ)での印刷要素の配置が可能になります。

ページ上のどの位置にでも文字や罫線さらにイメージデータ、グラフなどのデータを置くことができ高品質かつ自由な帳票作成が可能になります。

AFPプレゼンテーション資源



Notes:AFP プレゼンテーション資源

AFP(Advanced Function Presentation)は帳票を表現(プレゼンテーション)するためにデータおよび必要な印刷資源の管理を行いプリンターへ出力します。

■データ

DBMS(データベース・マネジメント・システム)や適用業務プログラムから出力されるアプリケーション・データ。

■ページ・フォーマット

データをレイアウトするための情報

■イメージ／グラフィック

ロゴ等に使用されるイメージ(ラスター)データやグラフに代表されるグラフィックス(ベクトル)データ。

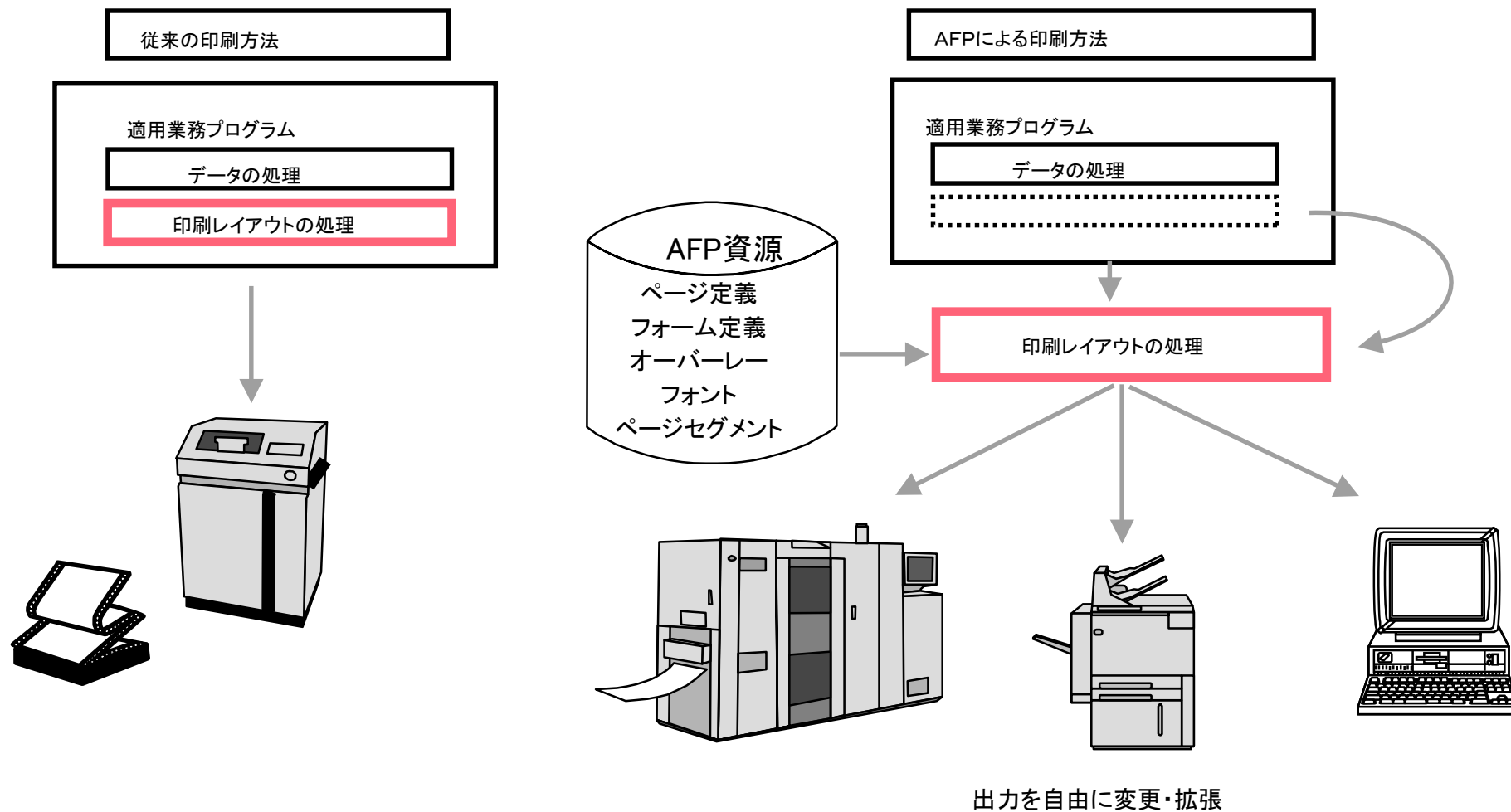
■フォント／バーコード

様々な種類の書体(フォント)やバーコード

■フォーム・オーバーレイ

帳票に固定的に使用されるデータ。事前印刷用紙の帳票枠に相当

外部フォーマット



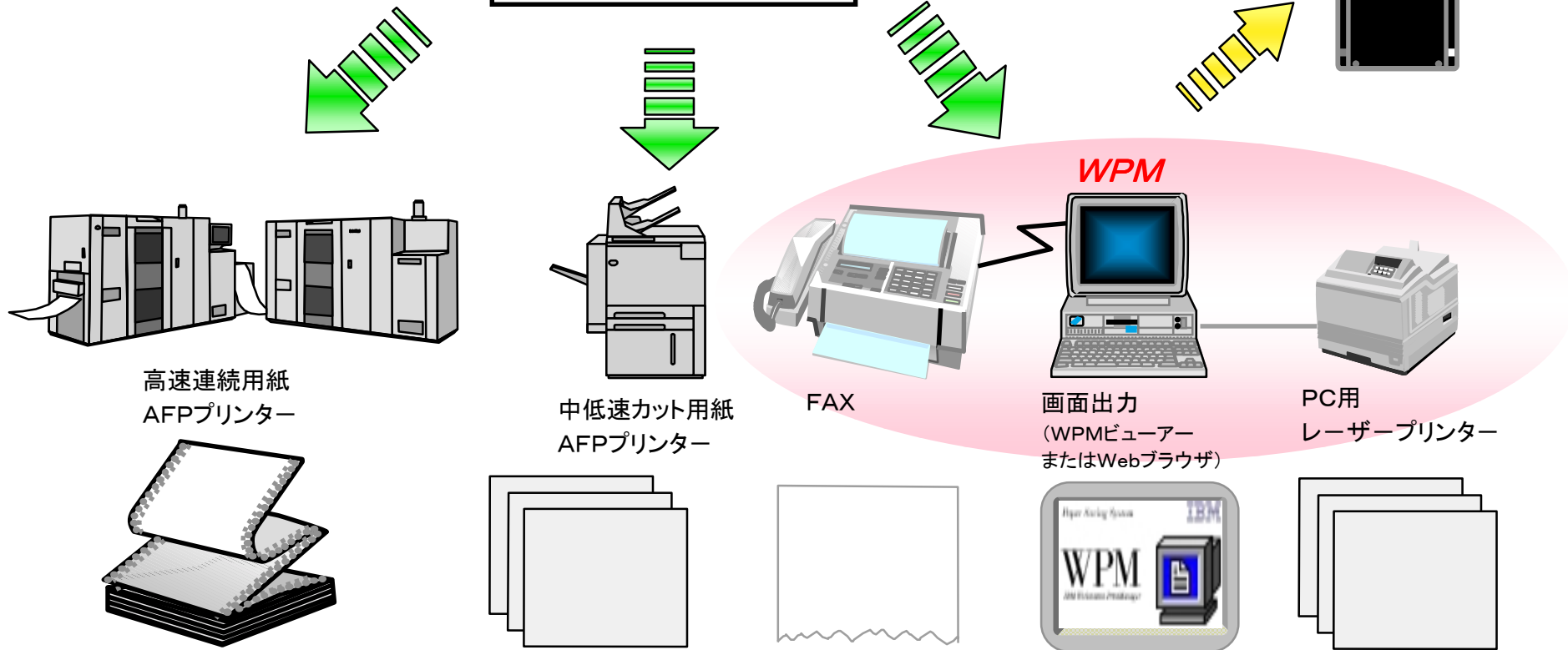
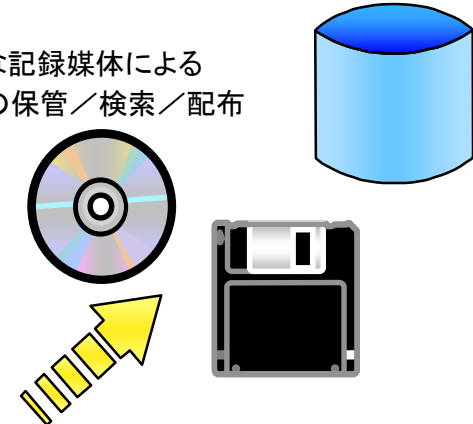
Notes:外部フォーマット

- AFPでは、データの生成と印刷フォーマットを分離させ、適用業務プログラムから印刷イメージの処理を独立させました。
- 印刷イメージの変更が必要な時も適用業務プログラムの変更は発生せず、ページ定義・フォーム定義やDDSなどの印刷フォーマット定義の変更で対応することができます。この方法を外部フォーマットと呼びます。

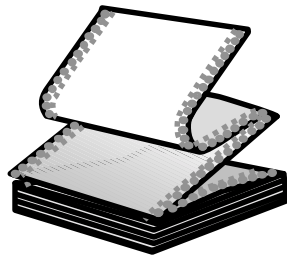
AFPによる出力

北海道支店6月度実績			
	A	B	C
札幌	100	20	50
函館	50	40	20
室蘭	60	30	30
釧路	20	10	10
帯広	30	50	40

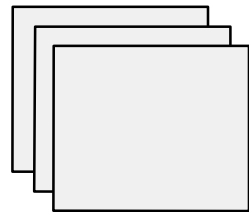
様々な記録媒体による
文書の保管／検索／配布



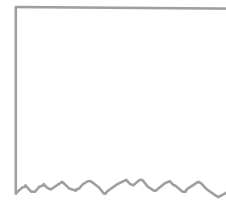
高速連続用紙
AFPプリンター



中低速カット用紙
AFPプリンター



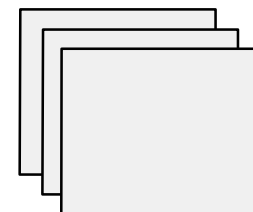
FAX



画面出力
(WPMビューアー
またはWebブラウザ)



PC用
レーザープリンター



単一の帳票資源をそのままの装置(媒体)にも出力可能

Notes:AFPによる出力

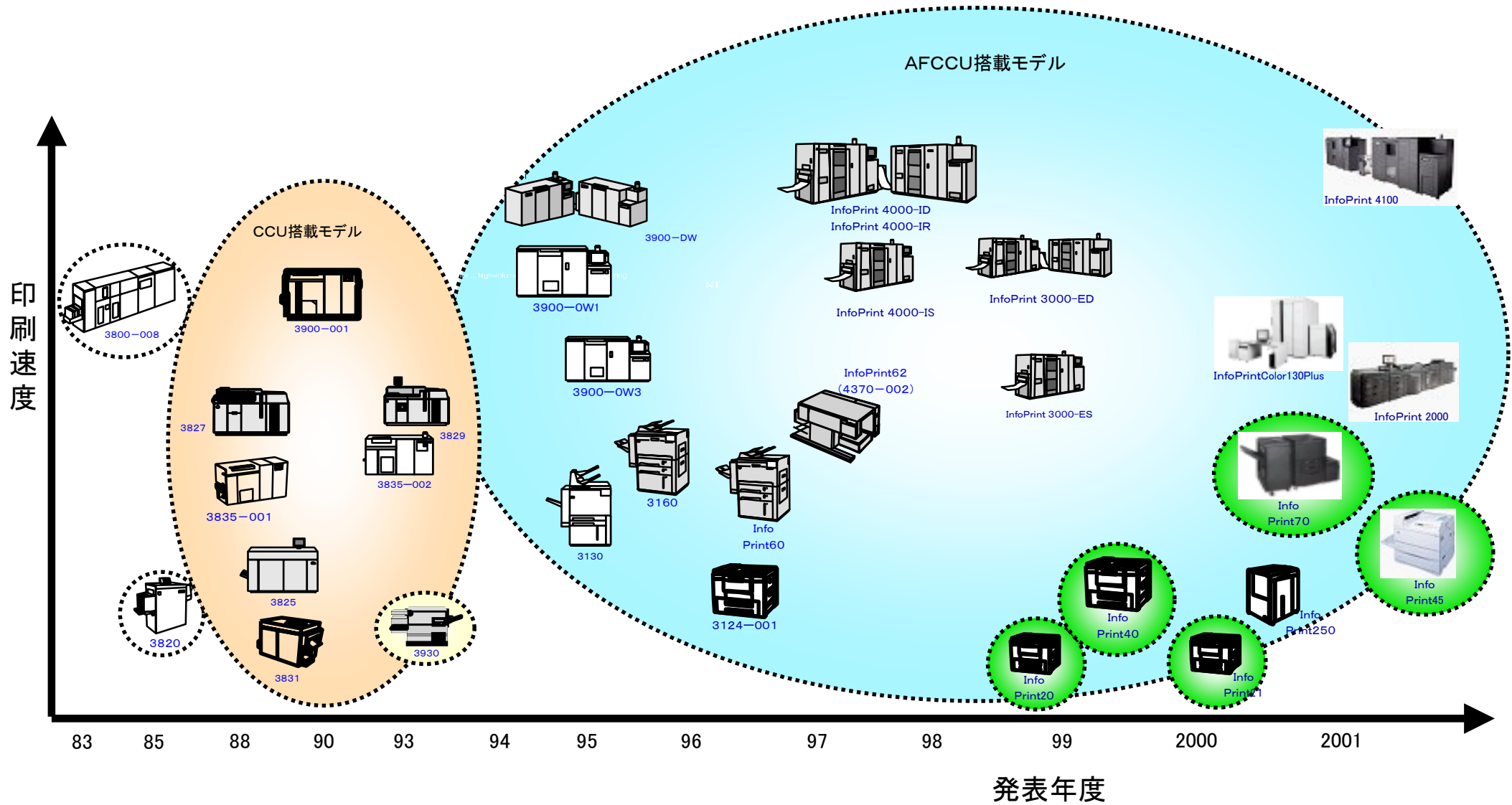
AFPで作成された帳票は単一の資源から、プリンターに限らず、FAXやディスプレイ(画面)といった様々な装置に出力が可能です。

WPM (Workstation Print Manager)

PC上でAFPをエミュレーションする電子帳票システム

- AFPエミュレーター(サーバーとして使用)
- AFPビューアー(クライアントとして使用)

AFP Printer Family



Notes:AFP Printer Family

■AFPプリンター・ファミリーには、最新のRISCテクノロジーを採用したAFCCU(Advanced Function Common Control Unit)搭載モデルとCCU搭載モデル、及び初期のAFPプリンターがあります。

またWorkGROUP Printerにおいて AFP出力可能な機種もあります。

■AFCCU搭載モデル

カット用紙プリンター

Infoprint2000(110[°]-ジ/分)

連続用紙プリンター

InfoPrint4100(両面506ページ/分)、InfoPrint4000-IR(両面300[°]-ジ/分)、

InfoPrint4000-ID(両面458[°]-ジ/分)、InfoPrint3000-ED(両面224[°]-ジ/分)

InfoPrint4000-IS1(229[°]-ジ/分)IS2(310[°]-ジ/分)、

InfoPrint3000-ES(112[°]-ジ/分)、InfoPrintColor130Plus(130ページ/分)

InfoPrint62(62[°]-ジ/分)、InfoPrint250(25[°]-ジ/分)

■その他のモデルー

カット用紙プリンター

InfoPrint70(70[°]-ジ/分)、InfoPrint45(45ページ/分)

注: 上記印刷速度は用紙長8.5インチ(レター・サイズなど)の場合です。

iSeries AFP関連ソフトウェア

- AFPユーティリティー -5722-AF1
 - ◆ オーバーレー・ユーティリティー
 - ◆ 資源管理ユーティリティー
 - ◆ 印刷様式ユーティリティー
- AFPフォント(DBSC) -5769-FN1
 - ◆ AFP DBCS用ラスター・フォント
- AFPフォント・コレクション -5648-B45
 - ◆ AFP DBCS用ラスター・フォント, アウトライン・フォント
- 印刷サポート機能 (PSF/400) -5722-SS1
 - ◆ AFPプリンターへの出力
- Infoprint Server for iSeries -5722-IP1
 - ◆ データ・ストリームの変換 (AFPから, AFPへ)
- HPT (ホスト・プリント変換) -5769-SS1
 - ◆ EBCDICからASCIIへのデータ・ストリーム変換

iSeries AFP関連ソフトウェア

iSERIES 400用ライセンスプログラム一覧(OS/400 V5R2)

プログラム名	製品番号	フィーチャー番号	価格	備考
印刷サポート機能 (PSF/400)*1	5722-SS1	5916	¥499,000	→PSF 1 - 45IPM プリンターの1分間当たりの枚数能力による
		5917	¥900,000	→PSF 1 - 100IPM
		5918	¥1,399,000	→PSF Any Speed (IPM=Impression per Minute)
AFPフォント(DBCS) *2	5769-FN1	1351	¥297,000	ラスターフォント(明朝体・ゴシック体・丸ゴシック体)
AFPフォントコレクション *2	5648-B45	C0EV	¥255,000	ラスターフォントおよびアウトラインフォント(アウトラインフォントはV4R2からサポート)
AFPユーティリティ *3	5722-AF1	機械ケルーフ別	GOTC	オーバーレー作成ツール
AFPフォームデザイナーパッケージ *3 *5	5696-962	A6QD,A6QJ他	¥650,000	オーバーレー作成ツール(別途、年額サポート料金¥150,000あり)
AFPデザイナーパッケージ *4 *5	5696-960	A6FE,A6FG他	¥1,560,000	オーバーレーおよびページ定義/フォーム定義作成ツール (別途、年額サポート料金¥360,000あり)
AFPプリントスイート *4	5798-AF3	機械ケルーフ別	GOTC	PPFA(ページ定義/フォーム定義)コンパイラー
Infoprint Server for iSeries	5722-IP1	機械ケルーフ別	GOTC	iSeriesスプールをPDF化(AFPおよびSCSスプールが対象。但しAPW合成済みスプールは不可)
APW-IPDSサポートフィーチャー	5722-AP1	0061	¥300,000	1.AFPプリンター用APW書式合成済みスプール作成ツール 2.CGUインプットにして外字AFPフォントを作成可能
UT/400 AFPスプールユーティリティ (VLS)	インサイロソフト (株)		¥1,380,000	AFPスプールの複製、自動仕分、自動配布、ページ抽出、WPM連携処理が可能

*1 AFPプリンター出力時には必須です。OS/400の有料フィーチャーです。

*2 AFPフォントとしてどちらか一方が必要です。

*3 オーバーレー作成ツールです。

*4 DDSを使用せずページ定義/フォーム定義を使用する場合にはどちらか一方が必要です。

*5 PCで稼働するライセンスプログラムです。

アプリケーション・インターフェース

既存アプリケーションのプリント方法

(1) 既存のプリンターファイルに対して一時変更によりAFPデータストリームにしてからプログラムをCALLしスプールを作成します。

コマンド入力

XXXXXXXXX
要求レベル : 1

前のコマンドおよびメッセージ :

```
OVRPRTF FILE(QSYSPRT) DEVTYPE(*AFPDS) PAGESIZE(11.0 15.0 *UOM) FRONTMGN(0.5
0.5) CDEFNT(QFNT61/X0N16N) PAGRTT(90) UOM(*INCH) FRONTOVL(AFPLIB/O1OVL)
IGCCDEFNT(QFNT61/X0M32F)
```

終了

終了

コマンドを入力して、実行キーを押してください。
====>

F3= 終了 F4=プロット F9= コマンドの複写 F10= 詳細なメッセージの組込み
F11= 全面的表示 F12= 取消し F13= 情報援助 F16=システム・メイン・メニュー

パラメーター解説

- DEVTYPE:AFPデータストリーム
- PAGESIZE:縦11.0インチ 横15.0インチ 測定単位はUOMパラメーターに依存
- FRONTMGN:出力位置指定、用紙左上を現原点到Y軸/X軸方向に指定可
- CDEFNT:SBCSフォント指定,QFNT61ライブラリーのコード化フォント名X0N16N
- PAGRTT:ページ回転、横長用紙は90度を指定
- UOM:測定単位 インチ
- FRONTOVL:オーバーレーをデータと共に出力したい場合にそのオブジェクトを指定
- IGCCDEFNT:DBCSフォント指定,QFNT61ライブラリーのコード化フォント名 X0M32F

アプリケーション・インターフェース

(2) DEVTYPE = *SCS のスプールファイルを出力する場合 (APW 等を使用していないテキストデータ印刷のみの場合)

CPYSPLF コマンドでバックアップされているスプールファイルを AFP プリンターから出力する場合は次の手順で実施します。

① 事前に AFP 用プリンターファイルの作成

```
CRTPRTF FILE(ZZZZZZ) DEVTYPE(*AFPD) PAGESIZE(11 15 *UOM) FRONTMGN(0.5 0.5) CTLCHAR(*FCFC)
CDEFNT(QFNT61/X0N16N) PAGRTT(90) UOM(*INCH) FRONTOVL(OVLLIB/O1OVL01) IGCCDEFNT(QFNT61/X0M32F)
```

② 受け取り用物理ファイルを作成する。

```
CRTPF FILE(YYYYYY/XXXXXX) RCDLEN(133) IGCDTA(*YES) SIZE(*NOMAX) LVLCHK(*NO) AUT(*ALL)
```

③ SCS スプールファイルを物理ファイルへコピーする。

```
CPYSPLF FILE(SPOOL001) TOFILE(XXXXXX/YYYYYY) JOB(115091/QSECOFR/TELNET0001) SPLNBR(1)
CTLCHAR(*FCFC)
```

④ バックアップされた物理ファイルを上記プリンターファイルへコピー

```
GPYF FROMFILE(YYYYYY/XXXXXX) TOFILE(YYYYYY/ZZZZZZ)
```

(3) AFP コーディングのアプリケーションを出力する場合

AFP コーディングに準拠したアプリケーションについてはプログラムを起動させることにより AFP プリンターへ出力されます。

なお、適用業務プログラム作成方法と帳票デザインに関連については下記のとおりになります。

プログラム記述方式	内部記述 外部記述 *1	外部記述
帳票デザイン方法	ページ定義/ フォーム定義	DDS
オーバーレイ作成方法	AFP デザイナー AFP ユーティリティー	同左
プリントファイルパラメーター	FILE,DEVTYPE(*LINE),CTLCHR (*FCFC),PAGDFN,FORMDF	FILE,DEVTYPE(*AFPD),PAGE SIZE,CDEFNT,IGCCDEFNT

*1 ページ定義/フォーム定義を使用する際、OS/400 V4R2 までは内部記述のみ、V4R3 からは内部記述、外部記述とも対応しています。

主なDDSキーワード(AFP用)

キーワード	説明
POSITION	<u><i>POSITION(x軸方向 y軸方向)</i></u> フィールドレベルのキーワードで出力フィールドの位置を定義するために使用します。縦、横の位置は印刷装置ファイルのFRONTMGNによるページ原点からのオフセットになります。印刷装置ファイルのUOMパラメータにより測定単位がインチかセンチかを判別します。
CDEFONT	<u><i>CDEFNT(QFNT61/SBCSコード化フォント名)</i></u> フィールド出力用のSBCSフォントを指定します。
IGCCDEFNT	<u><i>IGCCDEFNT(QFNT61/DBCSコード化フォント名)</i></u> フィールド出力用のDBCSフォントを指定します。
ENDPAGE	<u><i>ENDPAGE</i></u> レコードレベルのキーワードで現行の出力レコードが印刷された後の現行ページの排出を指示します。
BARCODE	<u><i>BARCODE(bar-code-ID height horizontal/vertical human-readable code-3of9-asterisk check-digit unit-width wide/narrow ratio)</i></u> フィールドレベルのキーワードで指定されたフィールドをバーコードで印刷します。

注1 いずれのキーワードも印刷装置ファイルの " DEVTYPE " パラメータが * AFPDSの時、有効です。

注2 DBCS出力フィールドのフィールドタイプは " O " (SBCS,DBCS混用)を必ず指定してください。

DDSコンパイル オプション

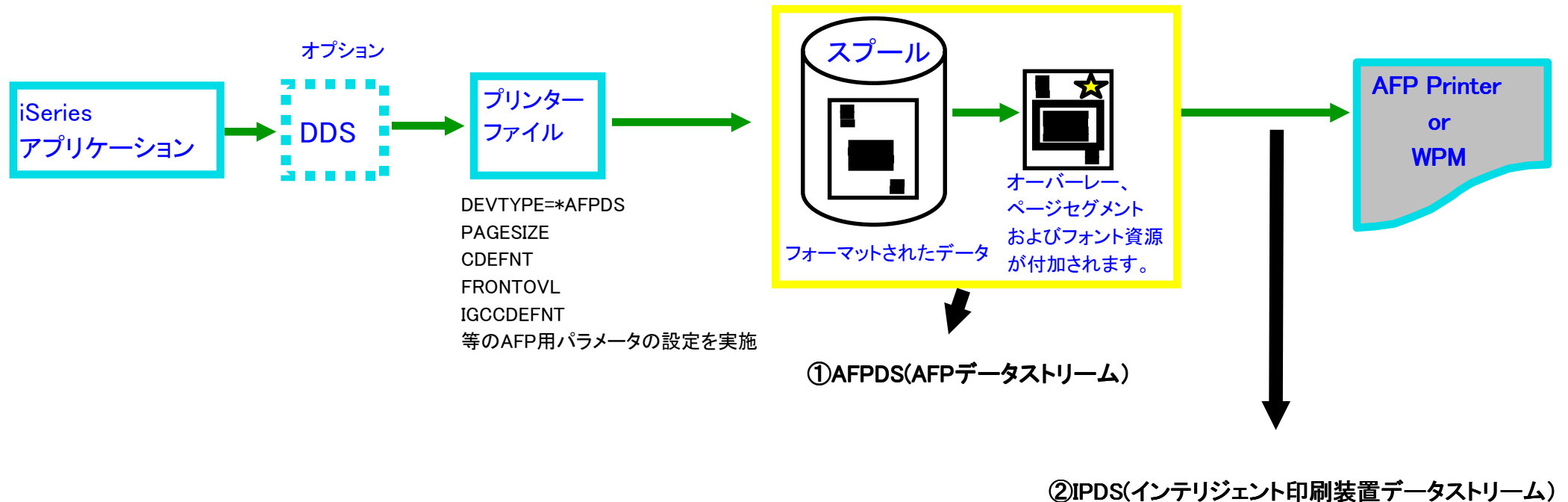
印刷装置ファイル (PRTF)

選択項目を入力して、実行キーを押してください。

ファイル	> ファイル名	名前, 総称*, *ALL
ライブラリー	> ライブラリー名	名前, *LIBL, *ALL...
印刷装置タイプ	*AFPDS	*SAME, *SCS, *IPDS, *LINE...
ページ・サイズ :		
長さ --1 ページ当りの行数	11.7	.001-255.000, *SAME
幅 --1 行当りの文字数	8.25	.001-378.000, *SAME
測定方法	*UOM	*SAME, *ROWCOL, *UOM
行/インチ	8	*SAME, 6, 3, 4, 7.5, 7.5...
フロント・マージン :		
下方向オフセット	0.5	0-57.790, *SAME, *DEVD
横方向オフセット	0.5	0-57.790
コード化フォント	XON24N	名前, *SAME, *FNTCHRSET
ライブラリー	QFNT61	名前, *LIBL, *CURLIB
ページ回転度数	0	*SAME, *AUTO, *DEVD, *COR...
単位	*INCH	*SAME, *INCH, *CM
前面オーバーレー :		
オーバーレー	01D1	名前, *NONE, *SAME
ライブラリー	OVLLIB	名前, *LIBL, *CURLIB
下方向オフセット	0	0-57.790, *SAME
横方向オフセット	0	0-57.790, *SAME
DBCS コード化フォント	XOM48F	名前, *SAME, *SYSVAL
ライブラリー	QFNT61	名前, *LIBL, *CURLIB ?

DDSコーディング後、SEU画面にて該当メンバー名の横に ' 14 ' (コンパイル)を入力し、F4キーを押し上記プリントファイルのパラメーターを入力します。

データストリーム



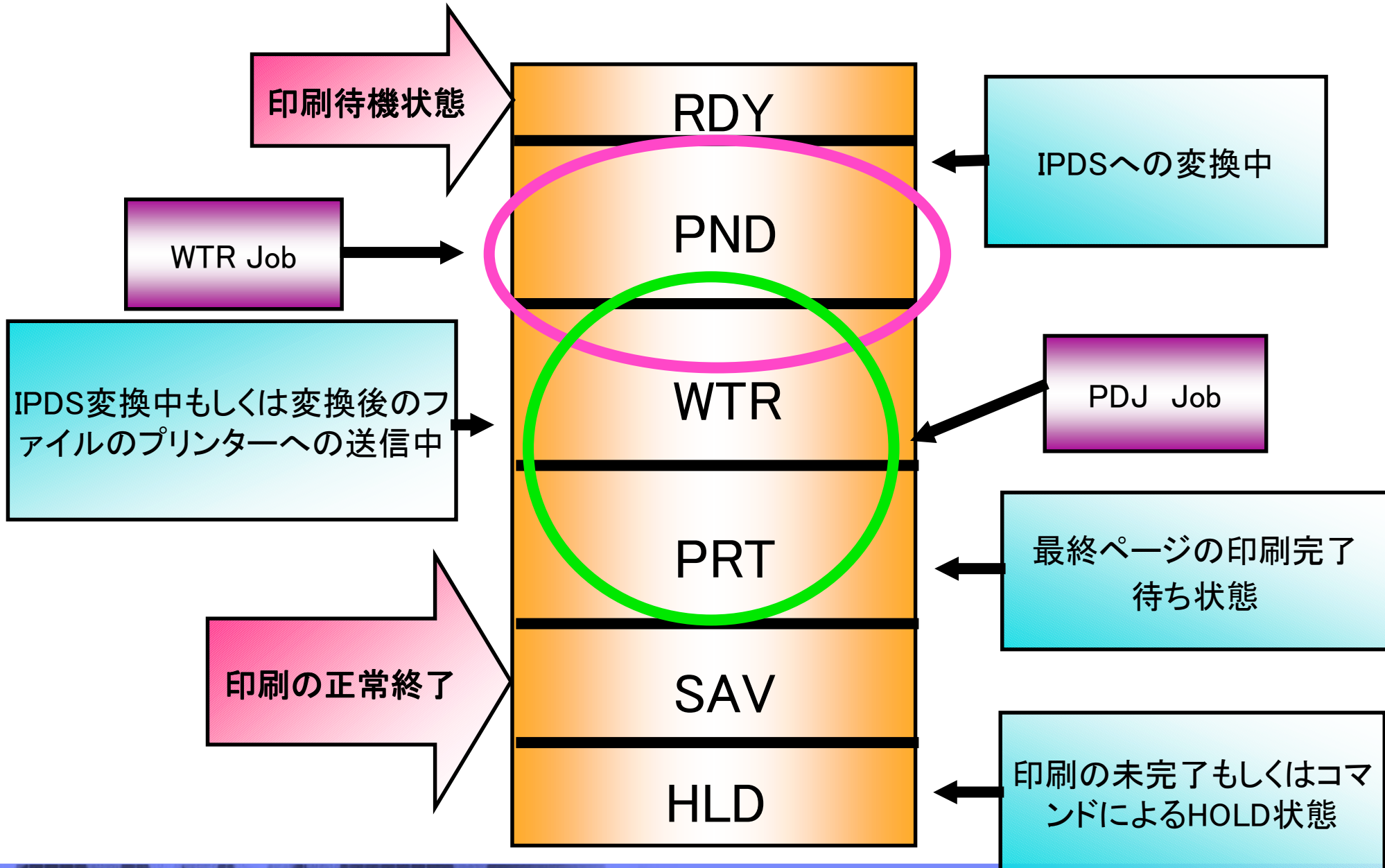
①AFPDS(AFPデータストリーム)

■フォント、オーバーレー、ページセグメント、2次元データを含むデータでX'5A'で始まる構造化フィールドです。

②IPDS(インテリジェント印刷装置データストリーム)

■各データタイプを体系的にAPA(全点アドレス可能)プリンターへ出力する為のこのインターフェースを提供します。また肯定応答プロトコルを提供するのでiSeriesとAFP PrinterやWPMの処理が同期化され、照会・応答情報が交換され、詳細な例外情報が戻されます。

スプールファイルステータス



AFP移行に際しての注意点

■トナー定着方式

- ◆レーザープリンターにはフラッシュ/ヒートロールの2種類のトナー定着方法があります。糊付き用紙等、特殊用紙の出力に注意が必要です。事前に十分なテストをお願い致します。

■白紙出力について

- ◆連続帳票用プリンターの場合、トナー定着時に用紙経路の構造上、印刷ページの前後に白紙が発生します。

■LAN環境について

- ◆AFPプリンターはTWINAX接続がサポートされていない為、LAN環境の準備が必要です。

■必要ライセンスについて

- ◆AFP出力する際、iSeriesにPSF/400およびAFP DBCSフォントが必要です。

■DDSキーワードについて

- ◆SCS専用もしくはAFP専用のキーワードがあります。詳細はマニュアル「DDS解説書」をご参照下さい。

■従来SCSスプールで出力していた帳票の移行について

- ◆iSeriesで作成されるスプールのデフォルトデータストリームは*SCSです。よって*SCSがデフォルトのプリンターファイルを使用している出力をOVRPRTFやCHGPRTFコマンドを使ってAFPDSに変更して出力する要件がある場合、事前に十分なテストをして検証をお願い致します。

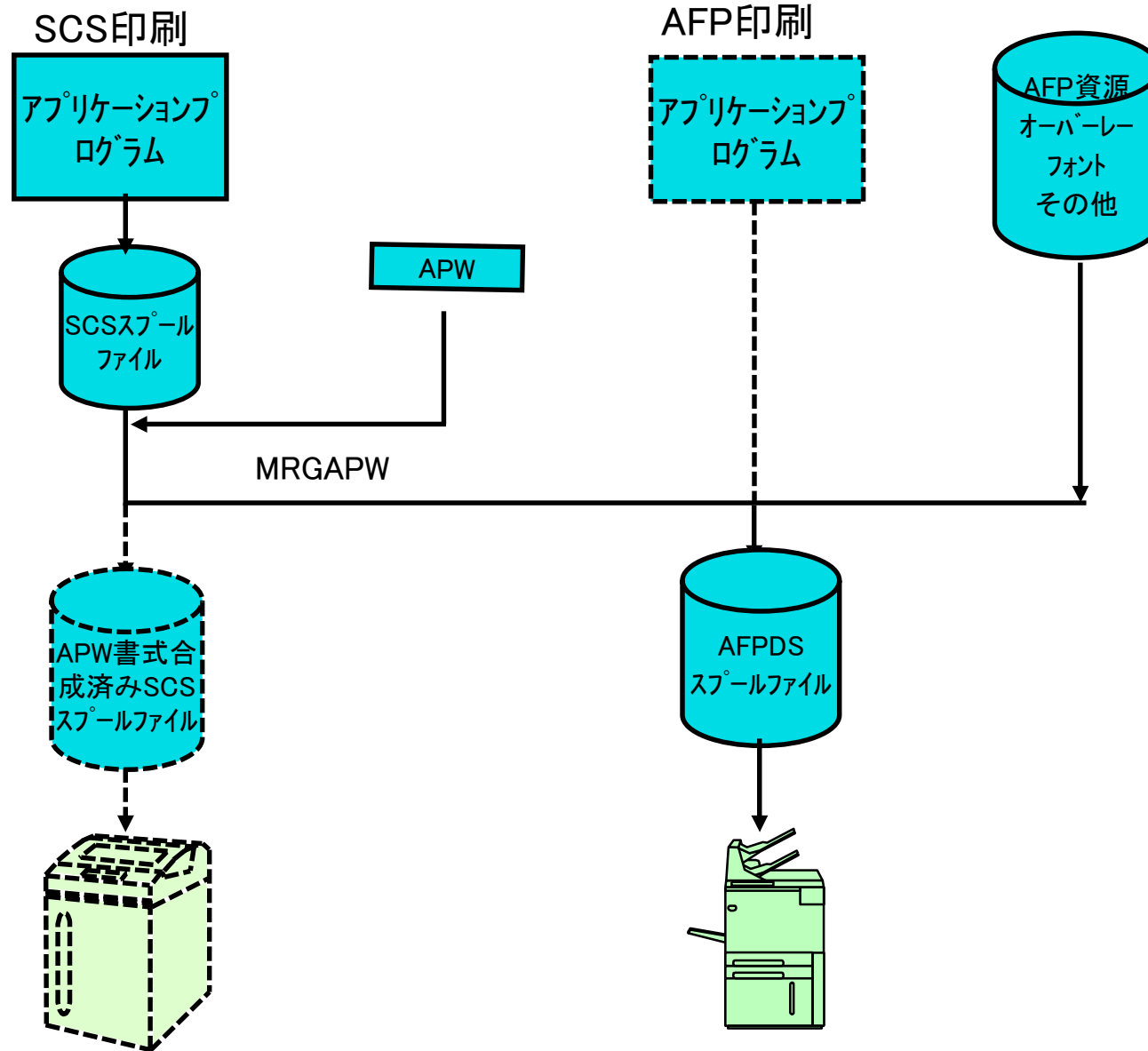
■DSPSPLFを使用したスプールのビューイングについて

- ◆AFPデータストリームではSCSと異なりDBCSの前後にSO/SI制御コードが付加されません。よってDSPSPLFコマンドもしくはWRKOUTQ等の画面でオプション“5”を入力してAFPスプールをビューイングする場合はDBCS文字が文字化けします。

■DFNLINおよびCHRSIZEキーワードはAFPに対応していません。

- ◆DFNLINは“LINE”キーワード(AFP専用)に置き換える事ができます。
- ◆CHRISZはDDSをAFP仕様にしてFILED毎にAFPフォントを指定していただくか、APWのDBCSFONTキーワードを使用してフィールドごとにAFPフォントを指定するかMAGNIFYキーワードを指定して下さい。

APW-IPDS変換機能



Notes: APW-IPDS変換機能

APW - IPDS変換機能はAPWの有料フィーチャーでMRGAPWマウント内のパラメータ変更のみでAFPプリンターへ出力できます。

[コマンドサンプル]

```

桁.....: 1 71      走査検索      TESTLIB/QCLPSRC
SEU=>                          APW0001C
FMT ** ...+... 1 ...+... 2 ...+... 3 ...+... 4 ...+... 5 ...+... 6 ...+... 7
***** データの始め *****
0001.00 /*      APW TEST CL PROGRAM      */
0002.00 /*
0003.00 /*      DATE : 2001/03/27      */
0004.00 /*
0005.00 CALL PGM(APW0001R)
0006.00      MRGAPW  FORMD(APW0009A) FILE(KAWSLTLIB/QAPWSRC) +
0007.00      SPLF(APW0001P) OUTSPLF(APW0009A) +
0008.00      DEVTYPE(*AFPDS) PRTPOS(*SCS) +
0009.00      BAROBJ(*PTOCA) CDEFNT(QFNT61/X0N16N +
0010.00      QFNT61/X0M32F) /* MZ */
0011.00 DLTSPFL FILE(APW0001P) SPLNBR(*LAST)
0012.00 /*CHGJOB OUTQ(QPRINT)*/
0013.00 ENDPGM
***** データの終り *****

```

F3= 終了 F5= 最新表示 F9=コメントの複写 F10=カーソル F11= 切替え F12= 取消し
F16= 検索の反復 F24= キーの続き

スプール作成時間は通常 (SCSのMRGAPW) よりも時間を要するケースがあります。

iSeries - AFP PRINTER接続時の注意事項

1. CPU負荷の制御について

ラインプリンターに比較してAFPプリンターはCPUに負荷がかかります。よって共用プール'SPOOL'のサイズを次の通り適正化して下さい。

AFPプリンター 1台.....2,000k

AFPプリンター 2台目以降... 300k(1台につき)

例: AFPプリンター2台の場合、 $2,000k + 300k = 2,300k$

2. PTFについて

AFP用PTFがWebで下記手順により簡単に検索できます。

手順1: <http://as400service.rochester.ibm.com/supporthome.nsf/102966db705f15c886256752005f1caf/76832b5b5752eb508625673c008314ad?OpenDocument> にアクセス

手順2: Search for the following word(s):にAFPと入力しSearchボタンをクリック

手順3: 検索結果中ほどに“V4RxMx PTF Listing for AFP Printing”があるのでクリックするとOS/400のバージョン/リリース毎に

PTFの一覧表が表示されます。

3. オーバーレーを使用する際はマニュアル「AS/400 印刷装置プログラミング バージョン3(SC88-5601-00)」2-67ページにある「オーバーレーの独自の位置決め」を参考にしてデータ域の作成を行ってください。

AFPフォント

IGCCDEFNT (IGCコード化フォント・全角文字)XOM32Fコード化フォント資源
を表す接頭語M:明朝体
G:角ゴシック体
R:丸ゴシック体1インチ当たり240あるドット
のうち1文字当たり何ドットを使うか
 $240/32=7.5$ (1インチあたり7.5文字・7.5CPI)F:JIS第一水準
JIS第二水準
B:JIS第一水準のみCDEFNT (コード化フォント・半角文字)XON16Nコード化フォント資源
を表す接頭語N:明朝体のSBCSフォント
H:角ゴシック //
S:丸ゴシック //1インチ当たり240あるドット
のうち1文字当たり何ドットを使うか
 $240/16=15$ (1インチあたり15文字・15CPI)構成されている文
字の種類を表す
N:カカナ,数字,英大文字記号

Notes: AFPフォント

- 当AFPフォントはライセンスソフト(57xx-FN1)をAS/400へインストールすることによりQFNT61というライブラリーへオブジェクトとして格納されます。
(オブジェクトの属性 *FNTRSC)
- コード化フォント(半角文字)とIGCコード化フォント(全角文字)は大きさが1:2になるよう指定してください。
- IGCコード化フォントの一覧は下記のとおりです。

X0M16B, F	X0G16B, F	X0R36B, F
X0M24B, F	X0G20B, F	X0R40B, F
X0M26B, F	X0G24B, F	X0R48B, F
X0M32B, F	X0G32B, F	X0R64B, F
X0M36B, F	X0G36B, F	
X0M40B, F	X0G40B, F	
X0M44B, F	X0G48B, F	
X0M48B, F	X0G64B, F	
X0M52B, F		
X0M64B, F		

AFPプリンター導入事例

■ 流通業(カタログ販売) → IP3000プリンター

- ◆ 1日4万件以上のお客様向け出荷伝票を限られたマシンルームスペースでプリンターから出力
- ◆ 糊付き用紙や封筒型用紙等、特殊用紙への対応



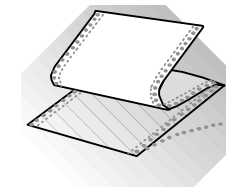
■ 病院 → IP60プリンター

- ◆ 診療報酬明細書(レセプト)を短期間に大量出力
- ◆ 非定型用紙機構に対応
- ◆ 医療パッケージのAFP用プログラムの移行



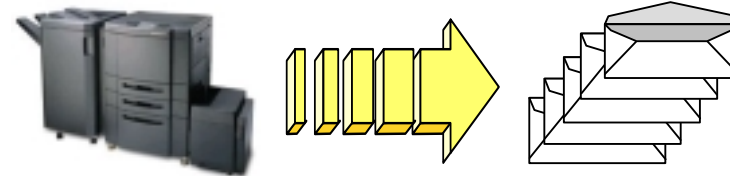
■ 印刷業 → IP4000プリンター

- ◆ 社内印刷業務をアウトソーシング化する企業が急増
- ◆ IBMサーバーで生成されたデータをテープもしくは回線で受託
- ◆ 短納期に対応(夜間にデータ授受し、翌朝郵便局へ持ち込み)



■ 製造業 → IP70

- ◆ 月初に集中するお客様宛て請求書の大量出力
- ◆ お客様毎にカガミと明細ページをステッピング
- ◆ 納期および送付物に対する満足度向上



■ 金融 → IP62

- ◆ 圧着葉書を使用した大量の支払い通知書の郵送要件
- ◆ 特殊用紙に対応したプリンター(フラッシュ定着)とそれに連動する事後処理機
- ◆ 業務の効率化、郵送費の削減(封書⇒葉書)、回収率の向上
- ◆ 外部委託印刷を再内製化した事による営業情報漏洩の防止

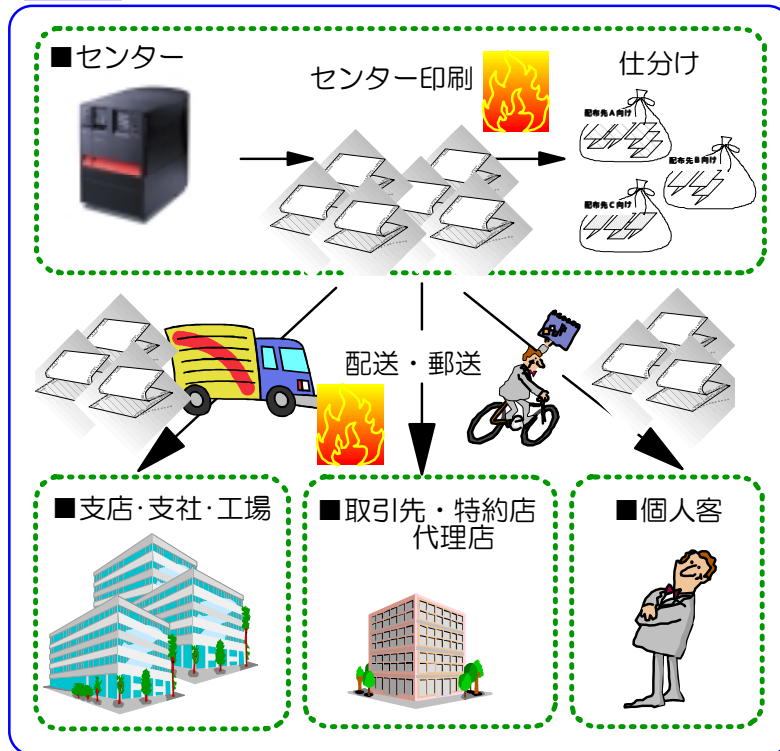


AFPプリンター導入事例

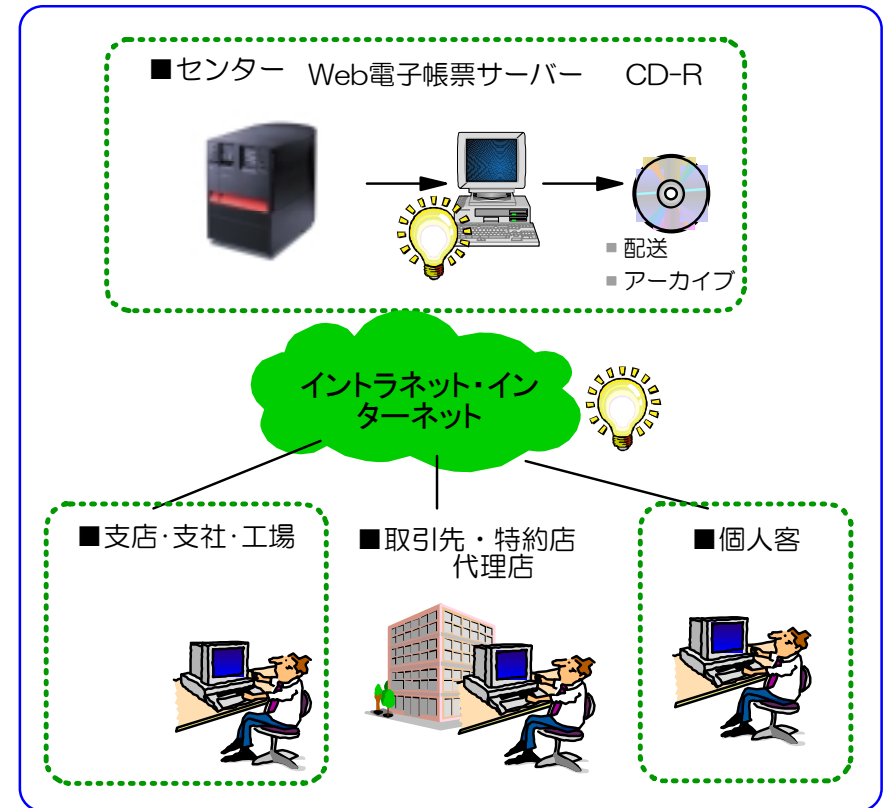
■ 製造業 → WPM

- ◆ 電子帳簿保存法に対応した帳簿の電子媒体への保管
- ◆ APW書式を使用した帳票のAFPスプール化

現在



Web対応電子帳票導入後



■ 全般 → IP70(PSオプション付き)プリンター

- ◆ ワークエリアに対応したオフィス設置プリンターの集約化
- ◆ 1台で同一LAN上のiSeries 400からのAFP出力とPCからのアプリケーション出力に対応
- ◆ 低コスト



iSeries AFPプリンティング関連マニュアル一覧

マニュアル名

AS/400eアドバンスドシリーズ 印刷装置プログラミング	*1	SD88-5073-01
AS/400 AFPと印刷サービス機能の手引き	*2	SB88-5008-02
ページフォーマット作成支援プログラム PPFA使用者の手引き	*2	SB88-7190-01
AS/400e DDS解説書 バージョン4	*3	SD88-5034-00
AS/400 高機能印刷ユーティリティ/400 バージョン3	*4	SB88-5009-00
高機能印刷 日本語フォント・カタログ		SC18-2332-01
Infoprint Server 入門および計画の手引き (V5R1)		GB88-4003-00
Infoprint Server for iSeries 使用者の手引き (V5R1)		GB88-4004-00

- *1 AS/400環境にてAFPプリンターを使用される場合は必ずお読み下さい。
- *2 ページ定義/フォーム定義を使用して帳票デザインする場合は必ずお読み下さい。
- *3 DDSで帳票デザインする場合は必ずお読み下さい。
- *4 AFPユーティリティを使用する場合は必ずお読み下さい。

